

## 「Dow Jones Sustainability World Index」の構成銘柄に 2 年連続で選定 ～航空事業部門の“Industry Leader”も獲得～



ANA ホールディングス株式会社は、世界の代表的な社会的責任投資(SRI)(※1)の指標である「Dow Jones Sustainability World Index (DJSI World)」の構成銘柄に 2 年連続で、また「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」(DJSI Asia Pacific)」の構成銘柄に 3 年連続で選定されました。また、航空事業(Airline Industry)部門において最も評価が高い企業として、Industry Leader に 2 年連続で選出されています。

DJSI は、米国 S&P Dow Jones Indices 社とスイスの RobecoSAM 社が提携して開発した SRI の代表的指標で、経済、環境、社会の 3 つの側面から企業活動を分析し、持続可能性(サステナビリティ)に優れた企業を選定するものです。

2018 年は、世界の主要企業約 2,500 社から 317 社(うち日本企業は 34 社)が World Index に、アジア・太平洋地域の主要企業約 600 社から 150 社(うち日本企業は 75 社)が Asia Pacific Index に選定されました。

当社は、環境負荷低減の取り組み、安全と品質の追求、リスク管理、顧客満足向上に向けた努力、優秀な人材の採用・定着のための取り組み等に対し、高い評価を受けました。

なお、今回選定された DJSI World, DJSI Asia Pacific の他にも、同じく代表的な社会的責任投資指標である「FTSE4Good Index」「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄にも採用されています。

今後も、社会と共に持続的に成長することを目指し、安全を経営の基盤に、「世界のリーディングエアライングループ」として企業価値向上に取り組んでまいります。

※1 社会的責任投資 (Socially Responsible Investment)

従来の財務分析による投資基準に加え、社会・環境・コーポレートガバナンスなど、企業の社会的責任や貢献を重視して行う投資手法。

【参考】 統合報告書 2018 <https://www.ana.co.jp/group/investors/irdata/annual/>  
ANA グループの ESG への取り組み <https://www.ana.co.jp/group/csr/>

以上